

〔一般社団法人 東京臨床糖尿病医会 第172回例会〕

■開催日時:2022年2月19日(土)午後15時30分～午後18時55分予定

■開催方法:ハイブリッド開催(会場&WEB 発信)ビジョンセンター永田町

住所:東京都千代田区永田町 1-11-28 電話03-6262-3553

■交通機関:地下鉄「永田町」駅(有楽町線・半蔵門線・南北線)3番出口より徒歩0分

●テーマ:糖尿病に対する包括的食事療法～糖尿病重症化阻止を目指して～

◆開催あいさつ 理事長(会長):本 田 正 志

(15:30～15:35=5分)

◆司 会:宇都宮保典(医療法人社団典美会 保谷医院 副院長)

第1講演『CKD 患者の食事療法』

(15:35～16:15=40分)

講師:菅野義彦先生(東京医科大学 腎臓内科学分野 主任教授)

【要旨】〇〇病の食事＝●●という画一的な指導が通用しなくなり、患者の多様性に対応することが求められています。合併症の多い高齢腎臓病患者にどのような栄養管理を行うかを多職種で検討する際の「考え方」を示します。

質疑応答(16:15～16:20=05分)

第2講演『脂質異常症の食事療法を考える』

(16:20～17:00=40分)

講師:田中 明先生(女子栄養大学栄養クリニック 所長)

【要旨】コレステロール摂取量及び炭水化物摂取エネルギー比率には様々な議論がある。本講演では、最近の国内外の文献及び自験例を検討し、適正なコレステロール摂取量及び炭水化物摂取エネルギー比等を考えてみたい。

質疑応答(17:00～17:05=05分)

.....コーヒーブレイク(17:05～17:15=10分).....

第3講演『糖尿病食事療法 Up To Date - Tailor-made な食事療法を目指して- 』

(17:15～17:55=40分)

講師:福井道明先生(京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 教授)

【要旨】最適な2型糖尿病食事療法とは、適正なエネルギー量で、食事の質を考慮し、規則正しい食事を実践することです。高齢糖尿病患者に対してはサルコペニア予防のための食事療法も必要だと思います。

質疑応答(17:55～18:00=05分)

第4講演『糖尿病性腎症患者の食事指導の実際』

(18:00～18:40=40分)

講師:金澤良枝先生(東京家政学院大学 人間栄養学部 人間栄養学科 教授)

【要旨】糖尿病性腎症発症から末期腎不全まで、患者のアドヒアランスを考慮した食事指導と栄養評価について述べます。

質疑応答(18:40～18:45=05分)

◆次回例会の案内(173回例会)のお知らせ 伊藤景樹先生(伊藤内科小児科クリニック)

(18:45～18:55=5分)

共催:一般社団法人 東京臨床糖尿病医会・ノボ ノルディスク ファーマ(株)

後援:一般社団法人 日本糖尿病学会関東甲信越支部